「自助」「共助」「協働」で災害に強い街づくりをめざそう！

岸根町町内会自主防災だより　（第５号）

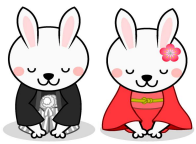
２０２３年（令和５年）１月　自主防災部発行

今年はうさぎ年ですね！「烏飛兎走（うひとそう）」（太陽と月が素早く巡り、あっと言う間に月日が過ぎていくこと）な１年になることは間違いありません。しっかりと目標が達成するよう一日一日を有意義にしていきませんか！地震対策もしっかりしていきましょう！！

今回は**「震度とゆれ」**について学びます。

○ 先ずゆれを感じたら、初期対応をしましょう。

・大きくなるかもしれません、ゆれが収まっても安心せず火の始末、扉の開放などを確実にしましょう。



○ あわてずに、すぐに外にでると危険です。

・身の安全を第一にしましょう。

［震度０］	・人はゆれを感じない
［震度１］	・屋内で静かにしている人の中には揺れをわずかに感じる人がいる。
［震度２］	・屋内に静かにしている人の大半が揺れを感じる。
［震度３］	・屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。
［震度４］	・ほとんどの人が驚く ・電灯などの吊り下げ物が大きく揺れる。 ・座りの悪い置物が倒れることがある。
［震度５弱］	・大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ・棚にある食器類や本が落ちることがある。 ・固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
［震度５強］	・物につかまらないと歩くことが難しい。 ・棚にある食器類や本など落ちるものが多くなる。 ・固定していない家具が倒れることがある。 ・補強していないブロック塀が崩れることがある。
［震度６弱］	・立っていることが困難になる。 ・固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることもある。 ・耐震性の低い木造建物は瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。
［震度６強］	・はわないと動くことができない、飛ばされることもある。 ・固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 ・耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものが多くなる。 ・大きな地割れが生じたり、大規模な地滑りや山林の崩壊が発生することがある。
［震度７］	・耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものがさらに多くなる。 ・耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがる。 ・耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では倒れるものが多くなる。

※気象庁ホームページを参照させて頂きました。詳しくはホームページをご覧ください。